

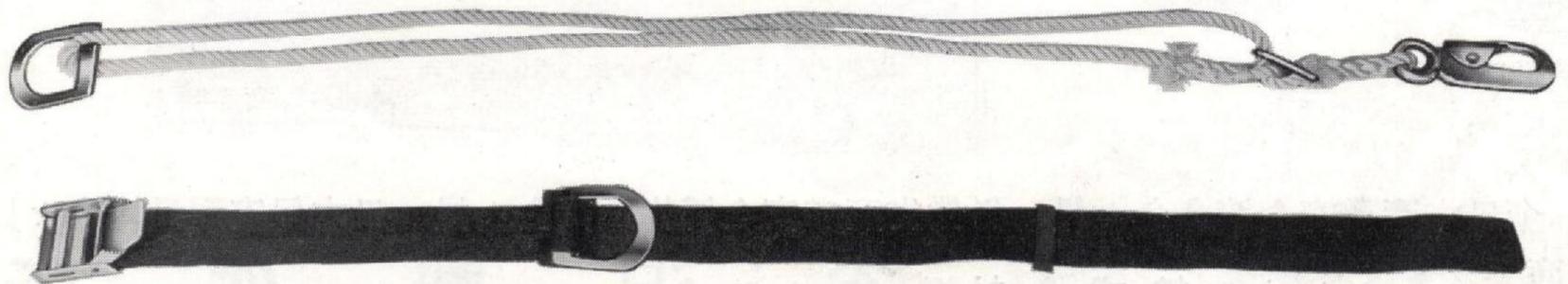
\*最近のヒット

## ナイロンバンドワッフル

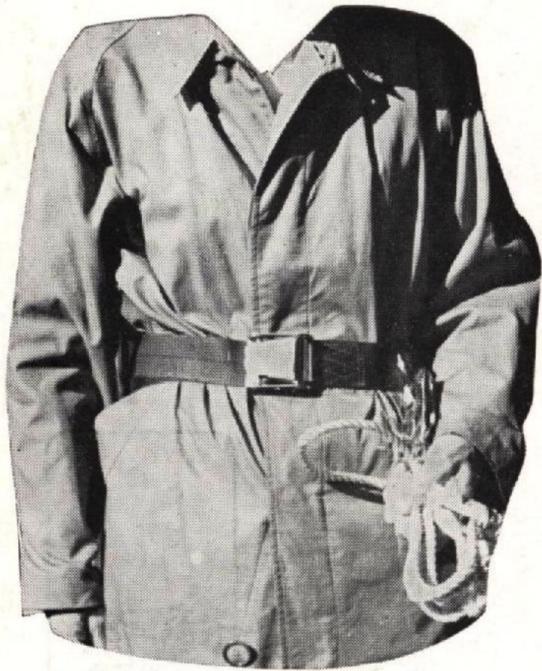
建設ブームの進展で、建築物の高層化、ダム建設、その他いろいろの高所作業………このような作業場で働く人人のひとしく望むところは身につける安全用具の軽量化であります。この要望をピッタリかなえるものが、当社で初めて完成したのであります。  
タニサワ式ナイロン安全バンドがそれです。

### 特長

- ◎ 重量半減（二八〇瓦位）
- 強い。ILO国際規格は一、一五〇瓦に対し、当社製品は本体部品共凡て一、五〇〇瓦以上なり。
- 価格低廉
- ◎ 耐油耐薬品性が大きい。
- ◎ 労働省産業安全研究所に於て試験済（裏面参照）



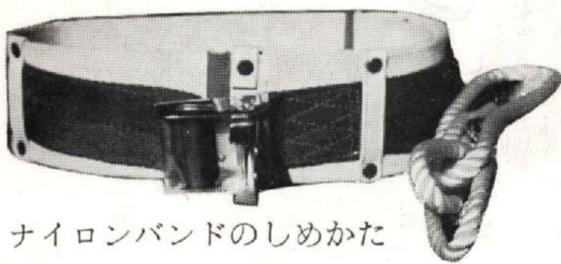
労働安全衛生規則の条例によれば危険のある場所での作業には命綱を使用しなければならないことになっていますから御注意下さい。



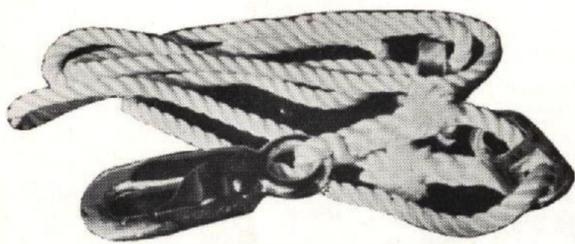
ナイロンバンドをしめたところ



ナイロンバンドを腹巻式にしたものをつけたところ



ナイロンバンドのしめかた



調節環のついたナイロンロープ

試験番号第 36-8-2 号

### 試験成績書

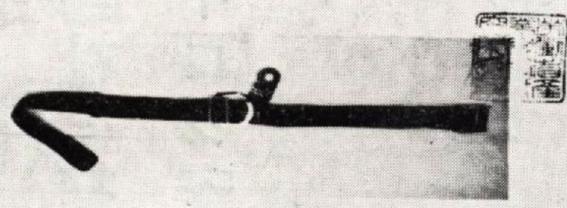
依頼者所在地 東京都中央区京橋二丁目四番地  
 会社名 株式会社谷沢製作所  
 代表者名 取締役社長 谷沢 末次郎

1. 試験の種類 安全帯の安全性能試験

2. 供試品の種類及び数量 安全帯2本 付属品各2個

昭和36年12月2日付をもって依頼があつた上記試験の結果は、次のとおりです。

1 安全帯の構造  
 写真に示す構造で全長1100mm、巾45mm、厚さ1.5mmのナイロン製安全帯である。



2 試験方法

(1) 使用状態における安全帯の衝撃強度試験  
 直径250mmの鉄製ドラムに安全帯を巻き尾錠で締めつけ、これを鉄塔の張力ピックアップ機に吊り、安全帯のD環に120kgの重すいをつけたテーンを連結し、この重すいを2mの高さから落下させて安全帯に衝撃荷重をかける装置とした。  
 重すいを落下させて安全帯が破断したときは、張力ピックアップに生じた電気抵抗の変化を抵抗線測定計に受け、さらに電磁型オシログラフに通して破断強度を測定した。

(2) 付属品の強度試験  
 ナスカン、D環、尾錠を含むナイロン帯、径9mmのナイロンロープについて、アムスラー型万能試験機および機型試験機により静荷重試験を行つた。

8. 試験結果

使用状態における安全帯の総体の強度

試料	破断強度(kg)	破断部
試料1	2150	ナスカンが破断した。
試料2	1730	D環のところでナイロン帯が破断した。

(2) 付属品の強度

資 料	破断強度(kg)	破断部
ナスカン	試料1	1930 危険断面部
	試料2	1925
D 環	試料1	2210 層断面部
	試料2	2570
尾錠を含む ナイロン帯	試料1	915 尾錠のところでナイロン帯が破断した。
	試料2	890
ナイロンロープ	試料1	1610 サツマ編み部 (東京製鋼製)
	試料2	1475 (帝國製鋼製)

(註) ナイロンロープは両端サツマ編み、全長1mの試料とした。

昭和36年12月18日  
 労働省産業安全研究所長 高 梨

◎ 当社の新型ナイロンバンドに使用するナイロンロープには新案のロープ伸縮調節環を  
 半分の長さまで伸縮調節が出来ます。  
 従来伸縮器の代用を致します。御使用になると頗る便利なものです。  
 ◎ 尚写真の如く御希望により腹帯式もありましたから御注文の際はその旨御指示下さい。

全日本産業安全連合会々員 労働省産業安全博物館協会々員 日本保安用品協会々員

産業安全保護具 株式会社 谷 沢 製 作 所 専門メーカー

本 社 東京都中央区京橋二丁目四番地 電話(281)3041 代表  
 営 業 所 東京、名古屋、大阪、小倉、仙台、札幌